

JA秋田たかのす自己改革取組宣言

これまでも、これからも、**組合員・地域の皆様**とともに
JA秋田たかのすは「**総合事業**」を展開してまいります。

1. 農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。
2. 協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。
3. 「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ

みんなの願いをかなえていく組織です。

- JAは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。
- 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- 農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、日本の食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。
- 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。
- いわば、農業者と地域農業の応援団で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

《主な取り組みは次のとおりです。》

1. 地域の担い手の育成と支援・強化
 - ・担い手の育成を目的に、園芸作物の生産実習を実践できるよう開設した「営農研修センター」を活用し着実な担い手育成を継続します。【現在まで3名の研修生が独立、3名が法人等に就農】
 - ・農業法人を含めた担い手への訪問活動や事業間連携によりニーズを把握し、農業金融情報や必要とする農業資金を提供します。【農業融資残高9億6千万円】
2. 生産者コスト低減に向けた取組み
 - ・低コスト品目の提案や資材価格低減策（直送・予約注文・早期引取り・大口利用等の奨励措置）を積極的に活用し、生産コストを低減します。【生産資材供給高8億円】
3. 青年部、女性部や生産組織・部会、支部活動への支援
 - ・各組織・部会で実施した研修会・講習会・視察等、生産・販売に関する事業や、支部活動に対して助成します。【生産組織活動費等940万円・支部活動費1700万円】
4. 経営健全性への取組み
 - ・合併による大きな環境変化に対応できる経営の健全性確保のため、諸経営リスクを軽量化・可視化し、その結果を踏まえ事業方式の再検討や不採算部門・施設の見直し等、事業全般についてリスク管理強化に努めます。【役員レビュー等毎月開催】